

有馬特集

花と緑が輝く季節 初夏の六甲山を歩こう

コースが多彩で、眺望がよい！
神戸の街から気軽に行ける好アクセス！
これが六甲山トレッキングの魅力

プリンセス有馬を拠点に 緑美しい六甲山へハイキング

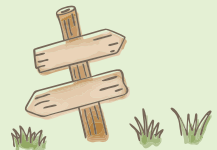
大倉クラブ&ホテルズの会員の皆様にはお馴染みの「六甲山」。東西約30kmに連なる山並みから阪神間の市街地を見下ろし、最高峰は標高931m。山上エリアは街に比べると5℃は涼しいといわれます。また、六甲山には北面の中腹にある有馬温泉はもちろん、植物園やハーブ園、美術館などもあり、歩くだけではない楽しい避暑地としても親しまれてきました。

山頂からは六甲の雄大な自然と神戸の街並みを一望！

かわいい野鳥に会えるかも!?



可憐なヤマボウシの花



六甲山上を歩くコースは、体力や楽しみ方に合わせていろいろ、さまざま。おすすめしたいのは、初夏を彩る“花めぐり”です。木々は夏葉が鮮やかな緑一色ながら、ヤマボウシやウツギなど、樹木の花も思わず足をとめて見上げてしまう美しさ。六甲山には「日本の植物学の父」と呼ばれる植物学者・牧野富太郎博士が名付けた草花も多く、ハイキングの道中や山上の六甲高山植物園で、それらに出会うことができます。

そして、山歩きの拠点はプリンセス有馬！ ゆったりと癒やしの時間をお過ごしください。

◀摩耶山の掬星台



有馬温泉から or 有馬温泉まで 六甲山の花と緑を満喫する2ルート

1 紅葉谷(もみじだに)から 山上の名所をぐるり

有馬温泉駅からスタートするなら、紅葉谷を登り、極楽茶屋跡を経て全山縦走路へ。ブナの大木をはじめ広葉樹が美しいエリアをてくてく歩き、六甲ガーデンテラスをめざします。高山植物園やオルゴールミュージアムなど、立ち寄りスポットも充実。



コースタイム 約2時間40分
歩行距離 約8.5km
歩きやすさ ★★★

◀六甲ガーデンテラス

行程

有馬温泉駅 → 紅葉谷 → 極楽茶屋跡 →
六甲ガーデンテラス → オルゴールミュージアム →
六甲山上駅

おすすめ!

六甲ガーデンテラスからの眺望は最高! 晴れていれば、明石海峡から大阪平野、関西国際空港まで一望できます。おしゃれな見晴らしの塔や六甲おみやげ館もあり、厄除けを願って“かわらけ投げ”もできます。

2 瑞宝寺公園から 六甲山最高峰をめざして

瑞宝寺公園から魚屋道(ととやみち)を抜け、六甲山最高峰をめざすルート。魚屋道とは、江戸時代、瀬戸内海で捕れた魚を有馬温泉まで運んだ道で、現在はアスファルトで舗装され、比較的歩きやすい道が続きます。



コースタイム 約1時間40分
歩行距離 約4km
歩きやすさ ★★★

◀瑞宝寺公園 旧瑞宝寺山門

行程

瑞宝寺公園 → 太鼓滝 → 展望デッキ →
魚屋道 → 六甲山最高峰広場(休憩所) →
六甲山最高峰 → 六甲高山植物園

おすすめ!

六甲山最高峰は広場になっているので、お弁当を食べるにはいいところ。標高931mからの景色も堪能! 美しい緑と、その向こうに神戸の街が広がっています。六甲山系の北側の景色もよく見えます。

ロックガーデン「万物相」



多彩なコースがある六甲山。有馬温泉からひと足のかき、六甲山らしい岩と海の風景を楽しめるロックガーデン周辺へ。阪急芦屋川駅から芦屋川に沿って山の手へ登り、高座ノ滝から登山口に入ります。中央稜を登って尾根道を歩けば、ロックガーデンの万物相に出会います。



ロープウェイで 空中さんぽ

歩いて登らなくて
六甲山は楽しい!



摩耶ロープウェイ



神戸布引ロープウェイ

山登りをしなくても、六甲山を楽しむことはできます。ロープウェイでスイッとひと足に山上に到着できるのも、六甲山の魅力のひとつ。まず、有馬温泉と山上を結ぶ六甲有馬ロープウェイ。南面にはまやビューライン(ケーブルカーとロープウェイ)。さらに、新神戸駅からは神戸布引ロープウェイがあり、六甲山系の西の端にあたる須磨では須磨浦ロープウェイも。ゴンドラの中からの眺めは、山登りとはまた違ったダイナミックな風景が広がります。



六甲有馬ロープウェイ

これから見頃!
六甲山の花たち



カマシア・レイヒトリニー
見頃:5月上旬~中旬



クリンソウ
見頃:5月中旬~下旬



ウツギ
見頃:5月下旬~6月中旬



ジギタリス
見頃:6月上旬~下旬



フウロソウ
見頃:6月上旬~下旬



アジサイ
見頃:6月中旬~7月中旬